

T S F

毎日怒ってばかりの女上司。  
ある日エロ社長に渡された  
憑依薬で身体を乗っ取る…！

憑依

高飛車上司に





言ったわよね  
確認を怠るなって  
こんな簡単な事も  
できないの!?

すみません

うう

この書類  
一体どういうこと!?  
ここも、ここも、  
間違いだらけじゃない!



青木くん!



この方、  
近藤麗子課長に

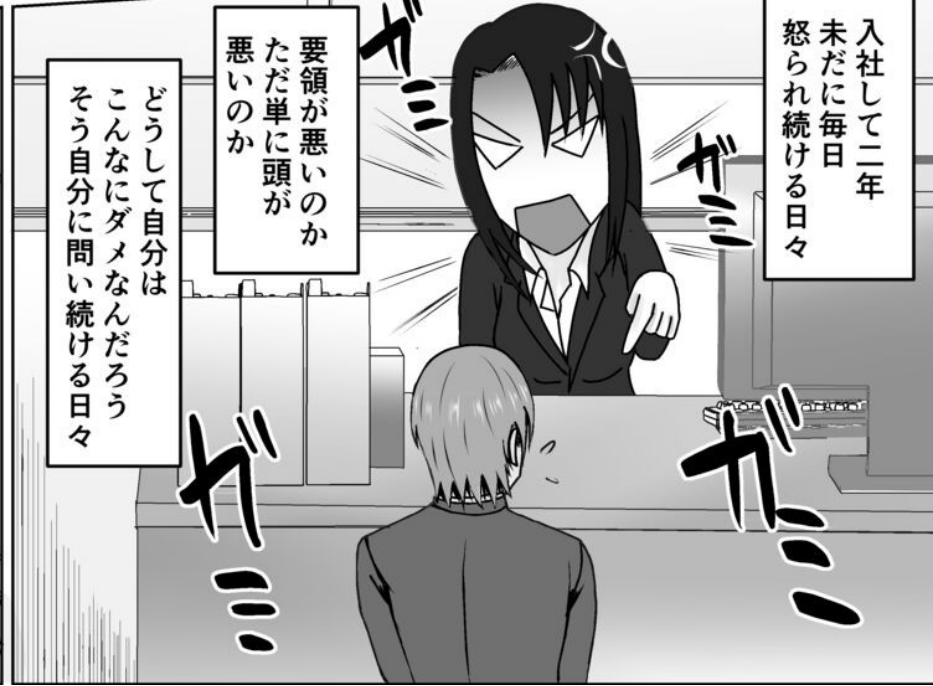
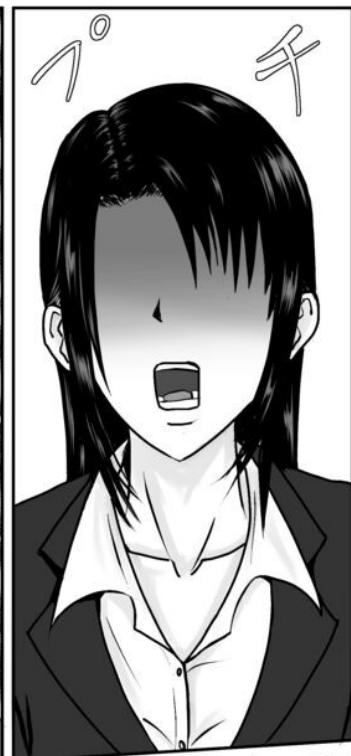
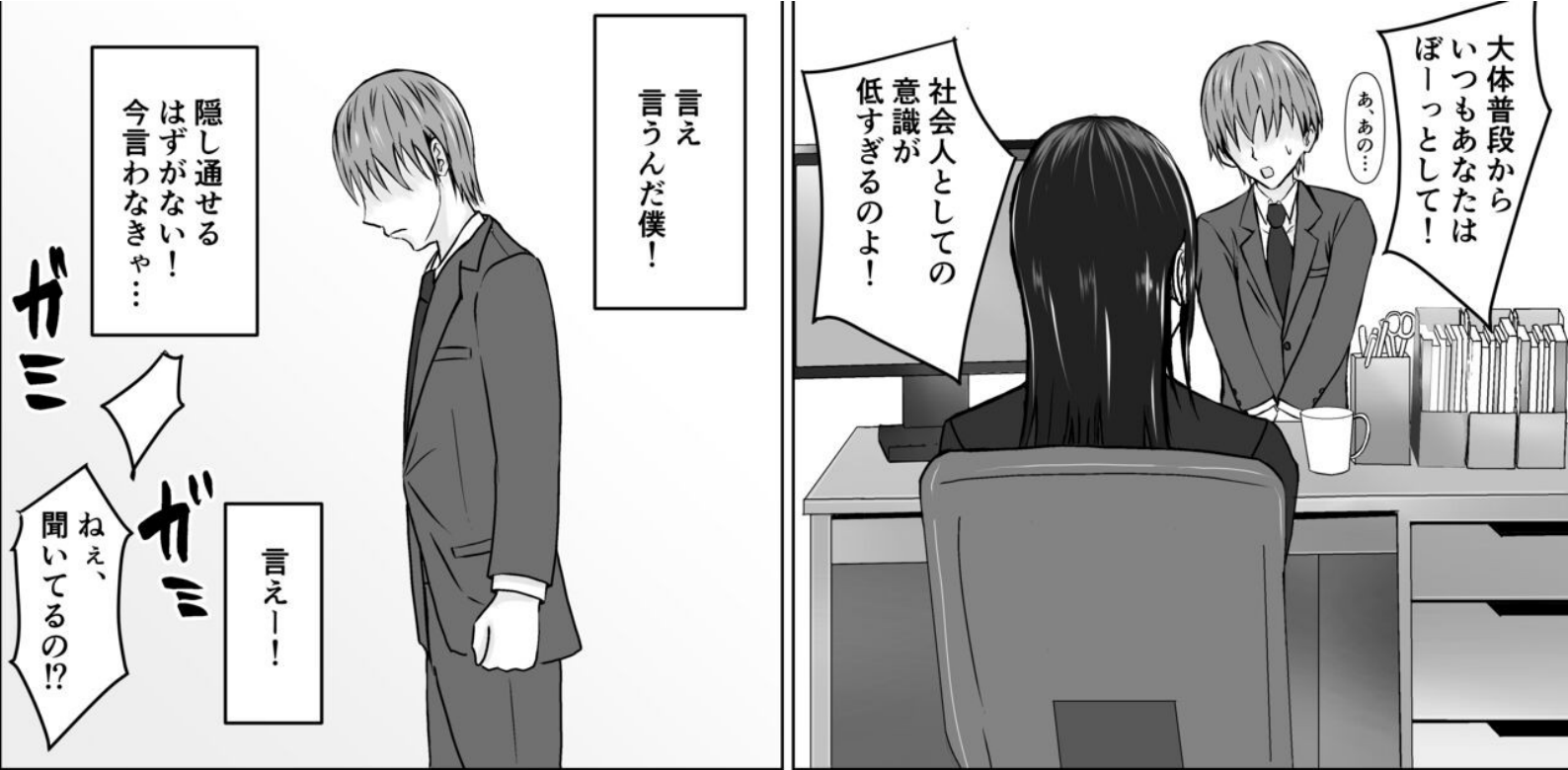
今日も今日とて  
怒られている



すみません  
すみませんって  
馬鹿の一つ覚えに!



理由は単純  
毎日ミスをしてばかりの  
自分に問題がある





全く…  
あまり近藤くんを  
困らすでないぞ

ギロッ

ホントに

あいわかった！  
近藤くんはもういいぞ  
青木君は残りなさい

あ、はい…

では  
失礼します

あの、社長…  
本当に  
申し訳ありませんでした  
どうかクビだけは…

ああ、  
いいんじゃない  
いいんじゃない

近藤課長を  
どう思う？

そんなことより君、

ガタッ

え？

えっと…  
正直おっかないと  
言いますか…

怒られたことしか  
ないので  
あまり…その…

そうじゃろそうじゃろ  
ワシだって怖いぞ!

まあ彼女も彼女で  
色々苦労して  
おるようでの

結婚もせず仕事一筋  
誰に対しても  
物怖じしない姿から  
鬼課長なんて呼ばれとる

近藤麗子課長…  
三十も後半に  
差し掛かったところ  
じゃったかの

責任ある立場になって  
彼女自身色々溜まって  
おるんじゃろうじゃが…

実はの…  
ワシも別の意味で  
溜まっておってな

どうじゃ君  
近藤課長に  
なってみんか?

へ?  
あの  
どういう事…  
でしょうか…?





どうじゃ  
近藤くん  
なってみんか?



あれ、何…  
急に…  
眠気が…

あれ、この子も…  
倒れて…



そうじゃ  
知り合いの製薬会社が  
開発した新薬での

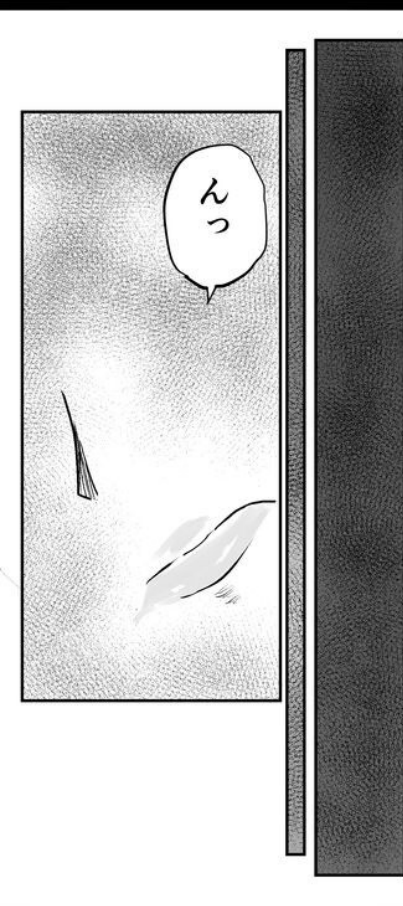
あの  
死んだり…

えっ…ひょうい…?  
憑依って、あの  
人に移ったりする…



その名も  
憑依薬じゃ!

これじゃよ



んっ



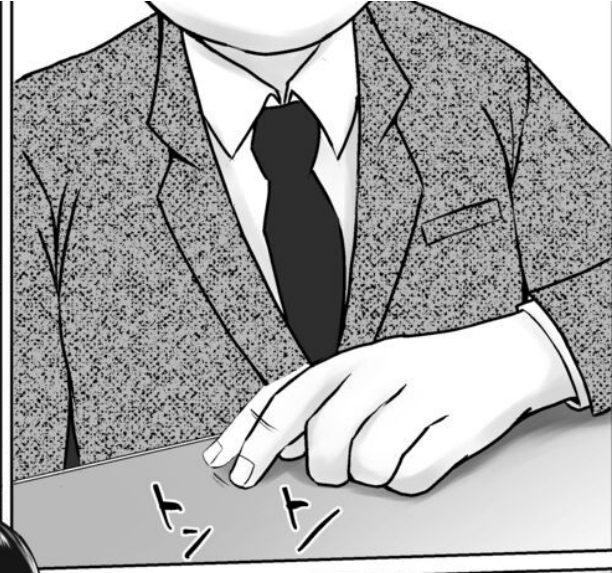
君も色々  
溜まっておるじゃろ  
ニヒヒ

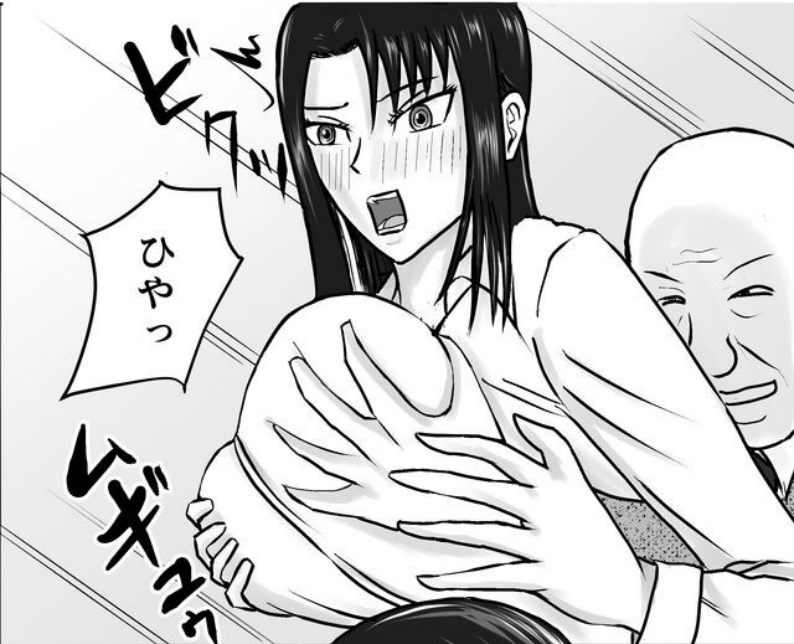
まあ騙されたと思って  
試しに…

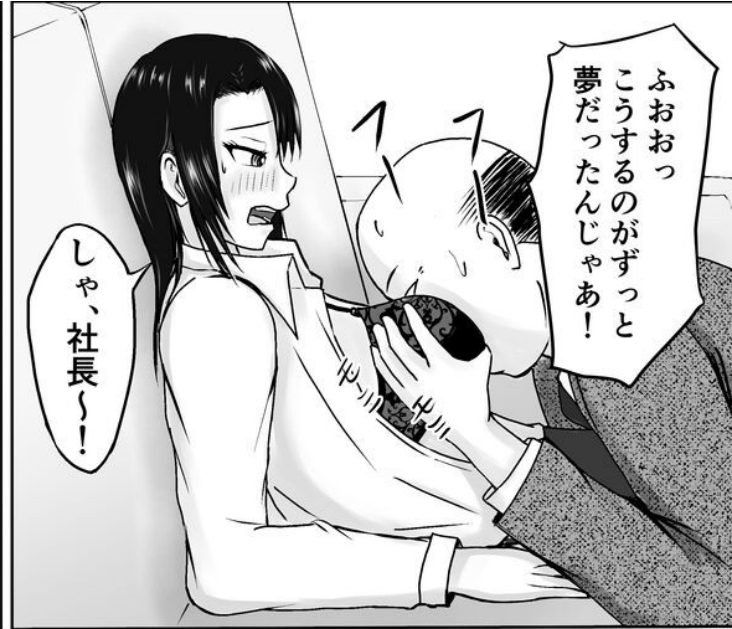


大丈夫!  
安全は保証する  
とのことじゃ

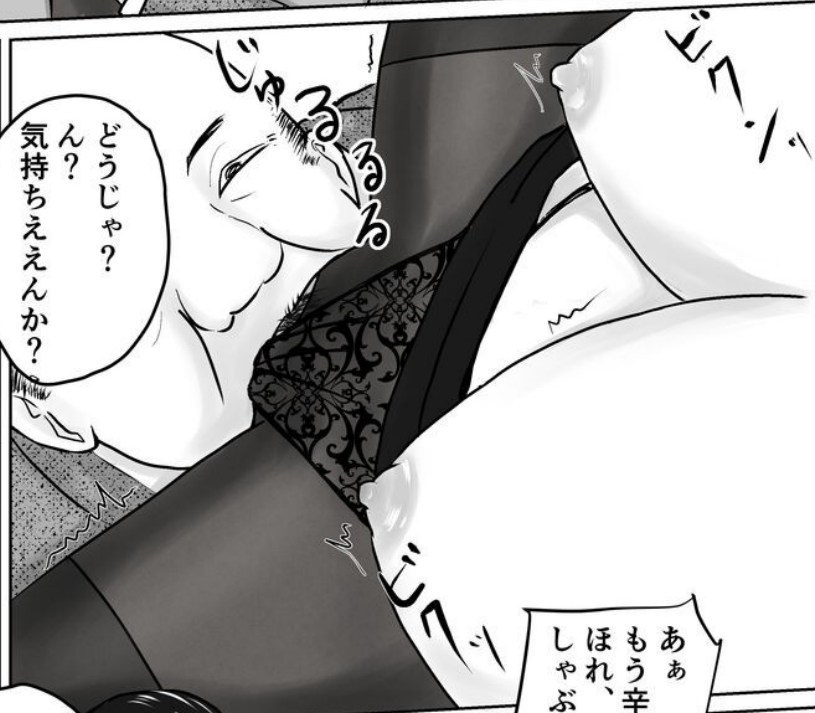
効果は数時間  
丸っこい方が近藤くん  
長い方は君が













お腹にチンチン  
挿入ってるー！

え？  
挿入ってる？

おほーっ  
ついに近藤くんの腔内<sup>なか</sup>に  
ワシのチンコが…！

ああなんちゅう…  
ええ締まり具合じゃあ！

チン  
チン  
チン





社長の  
チンチンが...

アソコに  
ズボズボ入ってて!

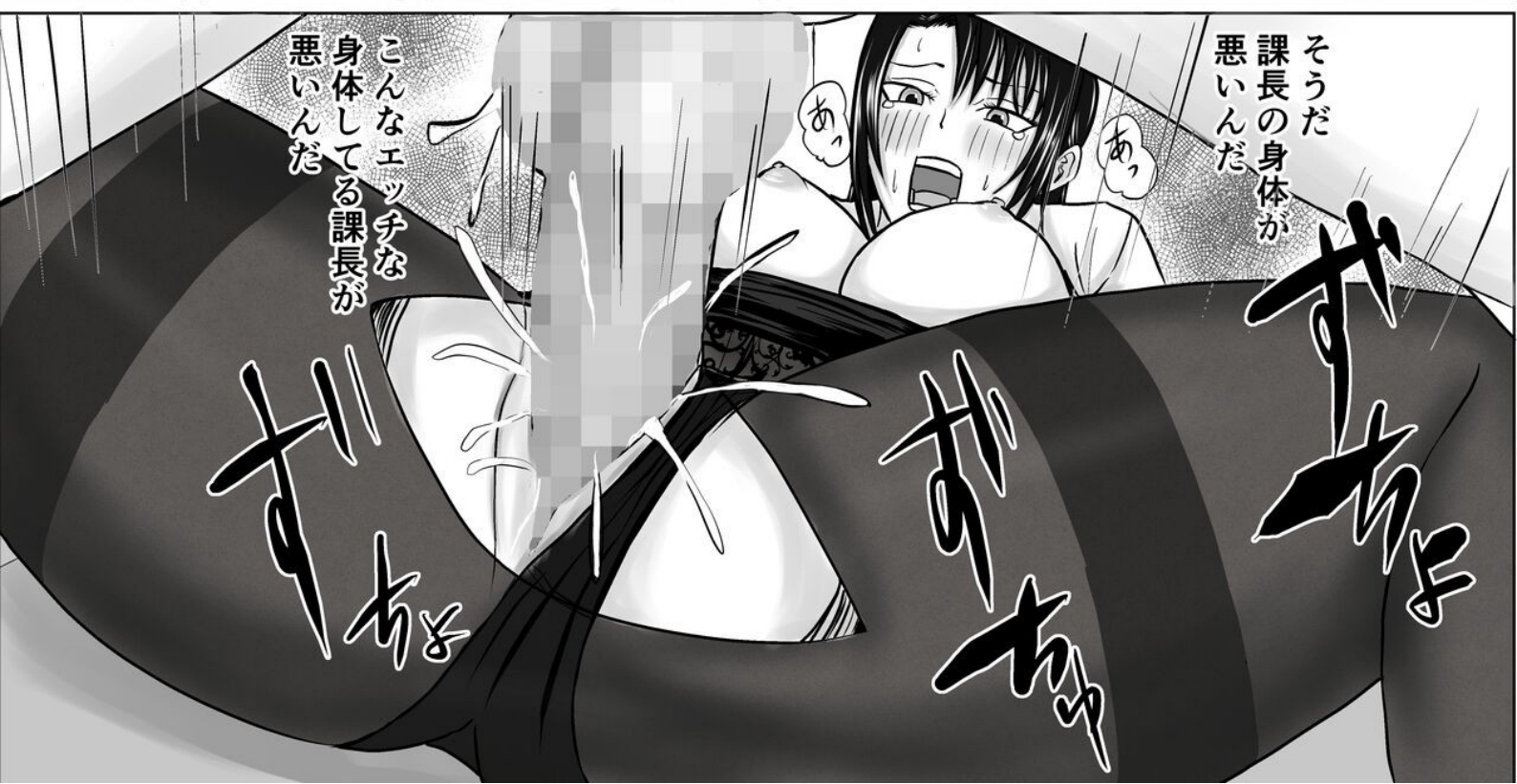


僕は嫌なのに  
課長の身体が  
反応して...



ああ  
こんなこと  
こんなこと

あ、  
もしバレたら  
課長に殺される



そうだ  
課長の身体が  
悪いんだ

こんなエッチな  
身体してる課長が  
悪いんだ

いつも怒った顔の  
近藤くんしか  
見てこなかったが…

まさかこんな  
スケベな顔を  
拝めるとは

そんなに  
気持ちええんか？

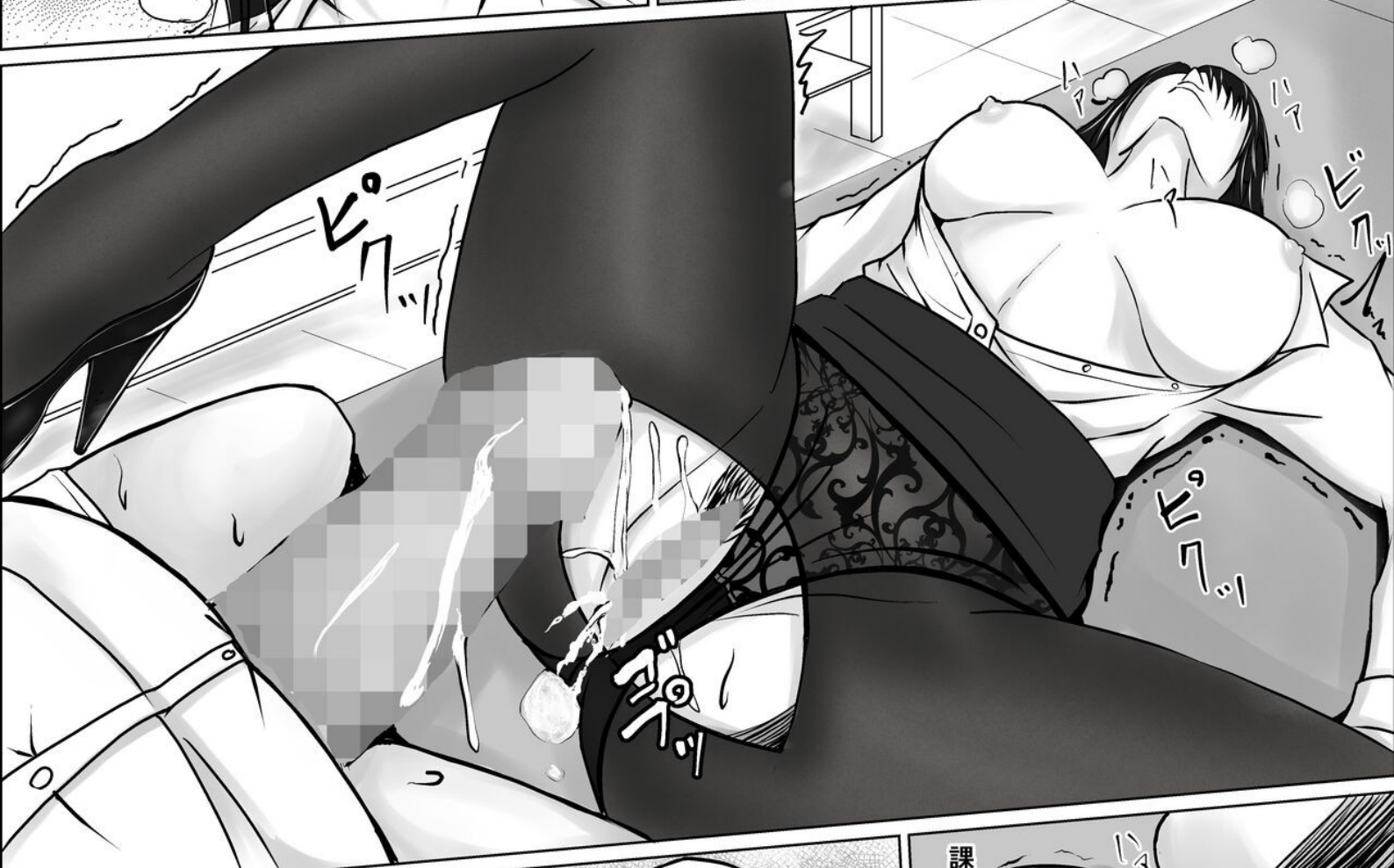
近藤くんの  
身体はっ！

キス—!!  
キス—!!

んー







数日後





全く…  
結局社長も  
何も処分を  
下さないままだし

尻拭いだけは  
私にさせてっ

そうよ  
あのハゲオヤジもよ！  
いつもいやらしい  
目で見てきて

ほんと  
ろくでもない男  
ばかり…



まさかこの子…  
コーヒーに…  
何か…



うっ…  
また  
この感覚…  
くらあ…

そうよ  
思い出した…  
最近毎日これが…



スッ

ニヤ

もみ



ゴッ



ハア…  
今日もたくさん…

たくさん怒って  
くれました  
この口は

へえ、今日は  
こんなHな下着付けて、  
僕をあんなに  
馬鹿にしてたんですか

ぽろっ

ほらほら  
どうですか？

あなたが見下してる部下が、  
勝手に身体を  
いじくり回してますよ

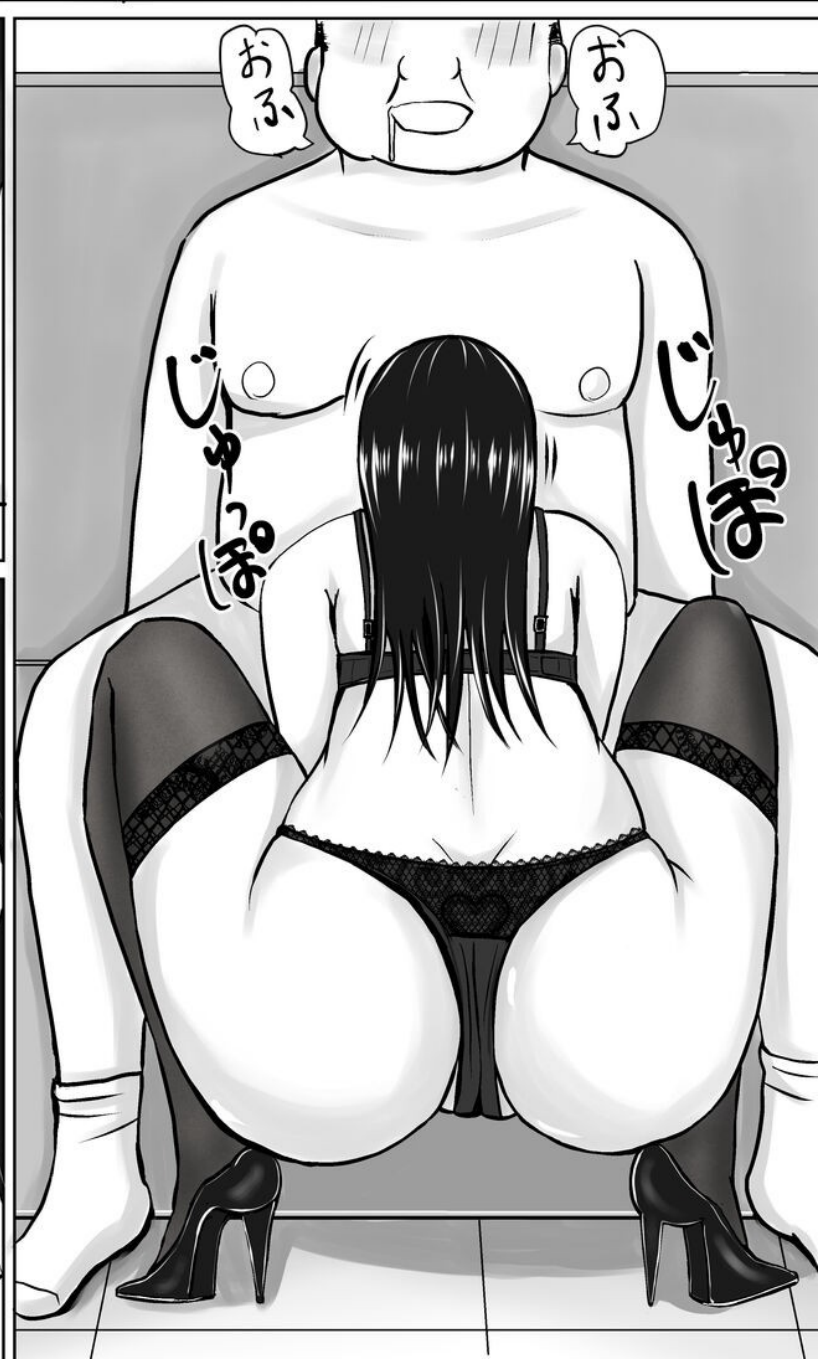
って…  
いけない、いけない

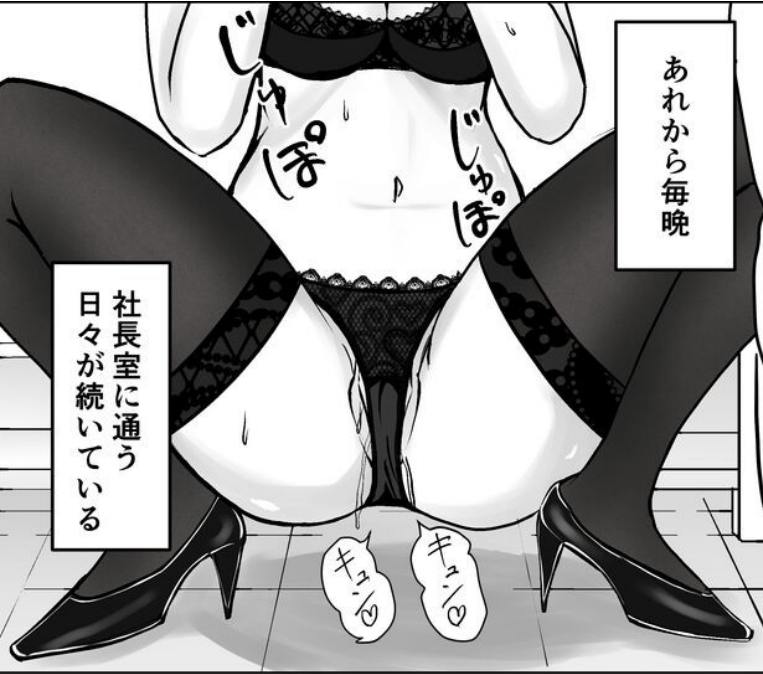
今日も  
行かなくっちゃ♪

クリ  
ンリ

もみ  
もみ

スーッ  
スーッ







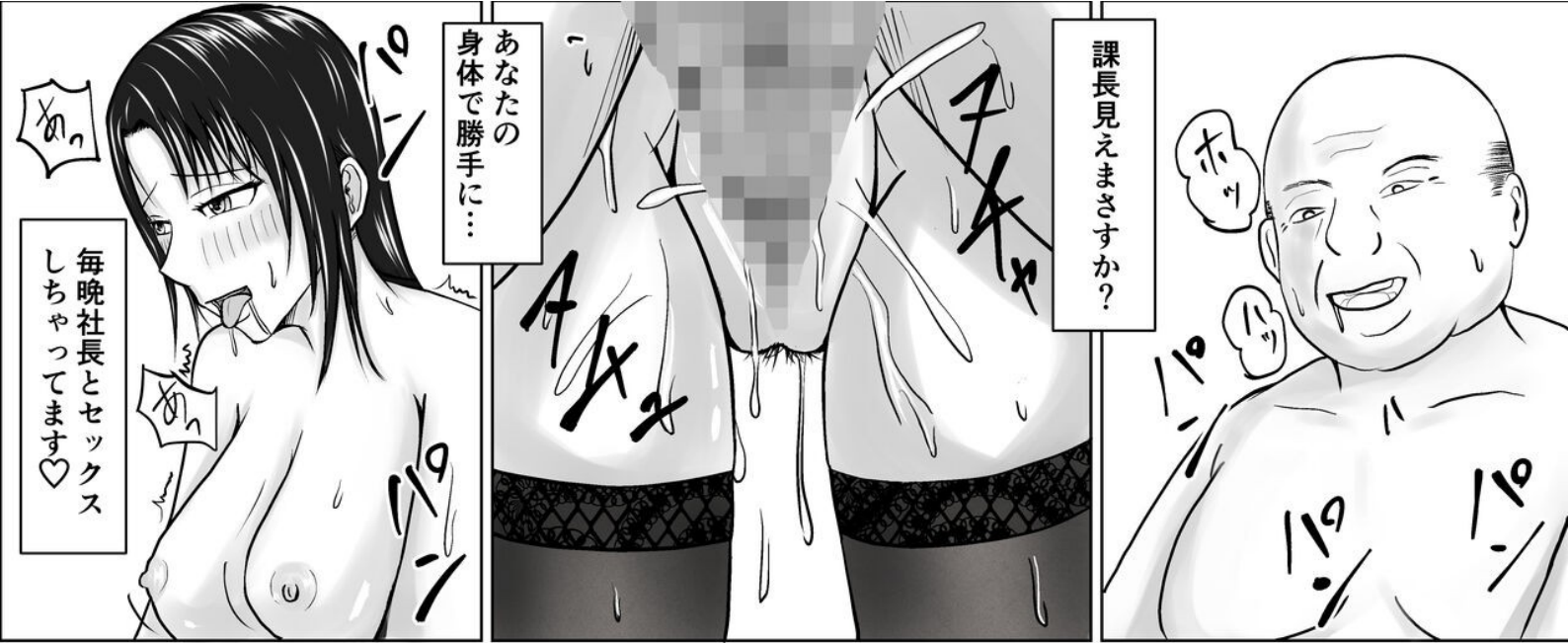
一度知ってしまった  
女性の快楽

それも指一本  
触れる事さえ叶わなかった…

あの課長の身体で…!

なんという  
高揚感!

なんという  
背徳感



あ、ん

毎晩社長とセックス  
しちゃってます♡

あなたの  
身体で勝手に…

課長見えまさすか？

あ、ん

あ、ん



本当は課長が  
バカだったんですよ！

こんな  
気持ちいい身体っ

今まで  
放ったらかしに  
してるなんて！



